

ふるさとのために

～目に見える薬剤師像を目指して～

霧島市民薬局 前田竜太郎



霧島市民薬局

自己紹介

- 平成30年3月 大学卒業
- 同年4月 霧島市民薬局 入局
- 平成31年4月 母校である高千穂小学校の
学校薬剤師受託
- 今年で薬剤師5年目



私の薬剤師活動の原点は
薬局の**基本理念**

全ての医療活動や介護活動は
患者さんや利用者に対する
慈しみの心から始まる



2

★薬局について★

- 1976年 霧島市牧園町にて寺脇薬局が開局
- 1986年 霧島市民薬局開局
- 2018年3月 健康サポート薬局に認定
- 2021年9月 地域連携薬局に認定



薬剤師9名、事務員9名

40年を超える歴史の中で様々な取り組みを行い、調剤の機械化も推進してきました

- **え** 笑顔で
 - **し** 親切に
 - **や** 優しく
 - **く** 詳しく（詳しく説明する、自分の仕事に詳しくなる）
- 運動**を実践しています！

3



全自動錠剤分包機



錠剤一包化監査支援システム
MDM



自動調剤棚 mille-Shelf

（2019年日本薬剤師会学術大会にてポスター発表
「自動調剤棚は対人業務に貢献できるか」）



計数調剤管理システム
F-WAVE

装着型バーコードリーダー

出典：製品情報一覧 | 株式会社トーショー (tosho.cc) (2022.12.21)

③地域社会に対して

- 毎月1回の健康教室実施
→平成30年4月～令和4年12月まで計29回実施（延べ60人参加）
- きりしま元気一番講座での薬剤師講話
- 学校薬剤師活動（現在3校を担当）
- 霧島ふるさと祭等、地域イベントへの出展
- 霧島市国民健康保険運営協議会への参加
- 検体測定室の設置、測定の実施
→HbA1c、脂質、ストレスチェッカー
- COVID-19対応
→抗原検査キットの販売、PCR検査等無料化事業への参加
- 地域の奉仕団体への参加



9

地元である霧島市牧園町での薬剤師講話



※写真の掲載に許可をいただいた方のみ撮影させていただきました

10



2020年
霧島市農商工連携がんばろう市への出展

2022年
霧島ふるさと祭への出展

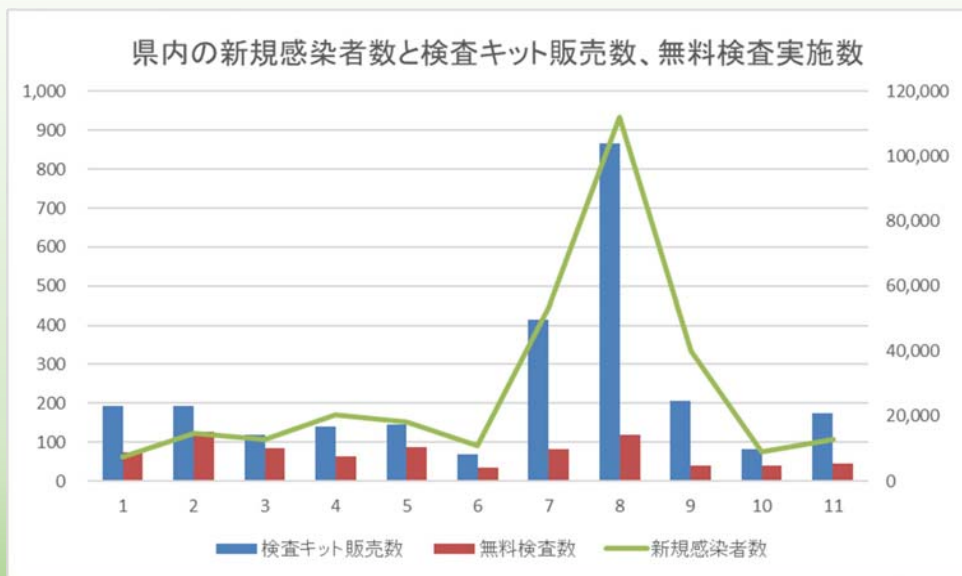
11

COVID-19対応

	アドテスト	チェックMR-COV19	アドテストneo	GLINE-2019-nCoV AGキット	計	定着促進検査	一般検査	計	県内の新規感染者数
1月	188	6			194	30	44	74	7,324
2月	194				194	42	85	127	14,606
3月	118				118	21	64	85	12,899
4月	139				139	12	51	63	20,550
5月	146				146	40	46	86	18,303
6月	69				69	12	22	34	10,791
7月	51		363		414	11	70	81	53,589
8月			365	500	865	28	91	119	111,910
9月			207		207	0	39	39	40,063
10月			82		82	0	39	39	9,089
11月			174		174	0	46	46	12,835
計	905	6	1,191	500	2,602			793	311,959

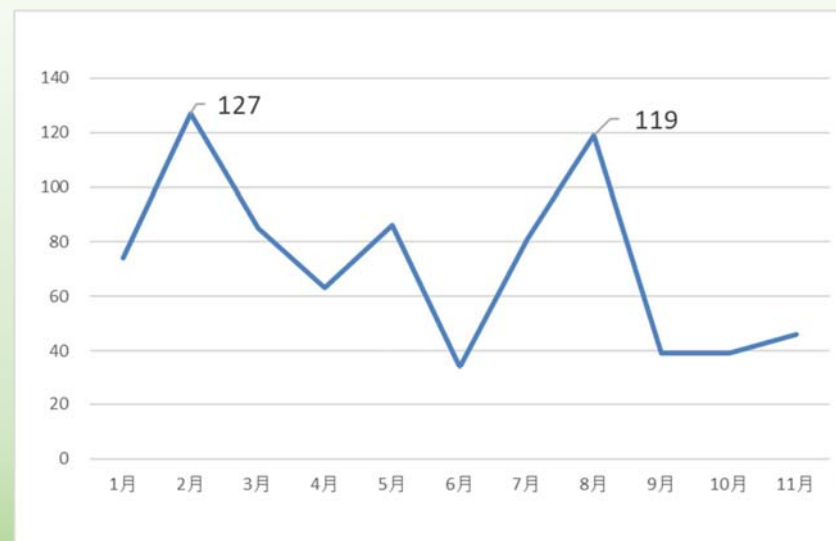
12

COVID-19対応



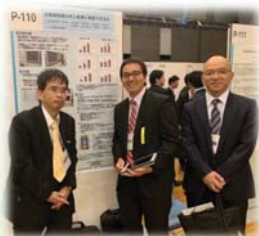
13

無料検査数の推移



14

④自己研鑽



- 所属学会
日本在宅薬学会、全国薬剤師・在宅療養支援連絡会、日本臨床腫瘍薬学会、日本薬剤師会
- 各学会の学術大会およびセミナー等への参加
- 学会発表
→2017年日本薬学会九州支部大会での口頭発表
→2019年日本薬剤師会学術大会でのポスター発表

15

まとめ

- 薬剤師法第1条
→薬剤師としての活動は多岐にわたる
- 薬剤師が複数在籍することで、対人業務や薬局外での活動に注力できる
- 地元で活動することで、地域の様々な繋がりができ、応援していただける実感がある
- 社会インフラとしての薬局の必要性を再認識した
- 地域住民に薬局・薬剤師を役立ててもらおう為、様々なPRが必要
- 目に見える薬剤師像を目指して、必要とされる場所に自ら足を運ぶ意識

16

ご清聴ありがとうございました。